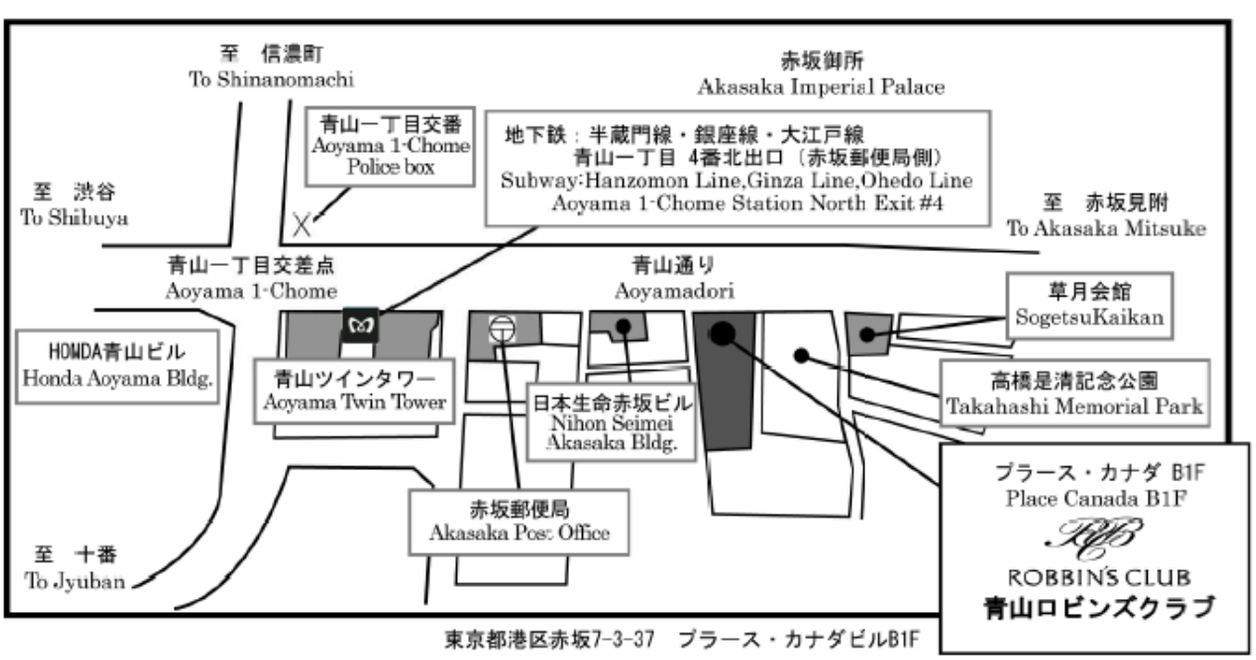
高橋　舞 presents New Year Consert 2014

華やかな名曲の数々を、楽しいトークと共に‥！

Program

バッハ　フランス組曲 第5番 BWV816 より
ベートーヴェン　ピアノ・ソナタ Op31-2「テンペスト」より
ショパン「子犬のワルツ」Op64-1
リスト「愛の夢」
ドビュッシー　アラベスク 1 番
ラヴェル「水の戯れ」他

プログラムは変更になることがありますので予めご了承下さい

高橋　舞（ピアノ＆トーク）

桐朋学園大学音楽学部演奏学科ピアノ専攻卒業。オーストリア国立モーツァルテウム音楽大学大学院修士課程ピアノ演奏科修了、「マギスター・デア・キュンステ」の称号を得る。バッハに関する修士論文は最高の評価を獲得。ウィーン国立音楽大学にてチェンバロをインゴマー・ライナー氏に師事。ザルツブルク・スタインウェイ・ホールにてソロリサイタルを開催。イタリア、トリエステにおけるステファノ・マリッツァ国際ピアノコンクール第 2 位入賞。入賞者演奏会の模様はイタリアにてテレビ放映される。2006 年のモーツァルト・イヤーにはザルツブルガー・ゾリステンとモーツァルトのピアノ協奏曲第 12 番 K.414 を共演。ザルツブルクのミラベル宮殿マルモア・ザールにてイェルク・デームス氏と共演する。フロレンターノ・ロッソマンディ国際ピアノコンクール入賞。銀座王子ホールでのピアノ・リサイタルを皮切りに、ソロ・室内楽・歌曲伴奏の分野で活動。王子ホールでのリサイタルは、「ムジカノーヴァ」、「音楽現代」にて好評を得る。これまでにイタリア、ドイツ、オーストリア、ハンガリー、クロアチアにおいて演奏会を行う。ライフワークとしてテーマを持ったレクチャー・コンサートを行い、毎回評判を呼ぶ。これまでにすぎなみ文化芸術活動助成基金助成事業として 2008 年には作曲家シリーズ第 1 回「音楽と映像でたどるシューベルト～シューベルトの手紙とともに味わう歌曲・ピアノ曲の世界～」を、2009 年に第 2 回「生誕 200 年記念メンデルスゾーン　飛翔するロマン～メンデルスゾーン姉弟、歌そして無言歌に込められた想い～」、そして 2010 年には 3 回シリーズの「名曲で楽しむ！音楽史の旅　～高橋舞が紹介するクラシック音楽の名曲＆作曲家たちの知られざるエピソード～」を開催し、好評を博す。2009 年より桐朋教育研究所主催の桐朋講座にて講師を務める。2013 年より代官山ヒルサイドクラブにて「Mai Classicmusic Seminar」の講師を務める。幅広い知識を活かして"豊かなクラシック音楽"の世界を発信する、今注目のピアニスト。公式サイト http://mai-takahashi.com/